

入職時を振り返って

鹿野学園 支援員 中村 孝司

新入職員研修を受ける前の自分

いままで福祉の現場での経験はなし

右も左もわからない状態で働き始め、
2年目に新入職員研修を受講



実は福祉に夢と希望を
持って就職したわけでは
ないんです(・_・;)

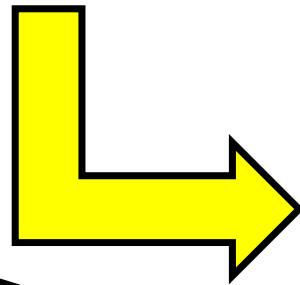
新入職員研修を受けてみて

- あいさつをする
- チームワークの大切さ

「あいさつをする」

ただ挨拶をするというわけではない。

利用者の名前を呼んで、あいさつをする。



- ・利用者が、自分に対して挨拶をしていると認識してくれる。
- ・自分の目線も利用者に向く。

利用者とのコミュニケーションが取りやすくなった。

「チームワークの大切さ」

周りの職員からフォローしてもらって、滞りなく仕事を全うすること。

自分のスキルを上げ、助けられるだけでなく、助けることができる。

実際に自分が行った事

- 分からない事がある時は、上司や同僚職員に何でも聞いてみる。

- 教えられたとおりにやってみて、どのようなリアクションがかえって来たかの情報共有をする。
- 想定とは違うリアクションがかえって来た時は、情報を精査し、支援の修正を相談しながら模索する。

報連相とPDCA

報連相って何？

- 報（報告）：部下が上司の指示に取り組みつつ、途中経過を報告すること
- 連（連絡）：自分の意見や憶測を含めない関係者への状況報告
- 相（相談）：自分だけで業務上の判断が困難なとき、上司に意見をきくこと

PDCAって何？

• P(plan) : 計画する。



• D(do) : 実行する。



• C(check) : 評価する。



• A(act) : 改善する。



報連相とPDCAは何の為にを行うのか？

支援員としてのスキルを上げ、
出来るだけ早くチームの歯車
になれるようにする為！！

これから研修を受ける皆さんへ

新卒で福祉の勉強をしてこられた方、
福祉の現場を経験されている方へ

転職をされて知的障害者福祉の現場へ
来られた方へ

ご清聴、ありがとうございました。

